

# 外来担当医表

■ 診療受付時間 午前 8:30～11:00  
午後 13:00～16:00  
※但し、消化器外科は手術の都合により10:00まで(対診、紹介患者を除く)

■ 外来休診日  
日曜日・祝日・各月第1、第3土曜日・年末年始(12/30～1/3)

診療科	月	火	水	木	金	土	
総合内科	午前	池脇淳二	池脇淳二	池脇淳二	吉村亮彦 池脇淳二	池脇淳二	池脇淳二
	午後	黒木友希美	池脇淳二	池脇淳二	黒木友希美	池脇淳二	
呼吸器内科	午前	中村祐太	橋永一彦	橋永一彦	岸 建志	岸 建志	中村祐太
	午後	岸 建志	岸 建志	中村祐太	橋永一彦	中村祐太	橋永一彦
血液内科	午前	幸野和洋	幸野和洋	幸野和洋	坂田真規	幸野和洋	佐々木人大
	午後	坂田真規	佐々木人大	丸山利果	安部美由紀	佐々木人大	坂田真規 丸山利果
腎臓内科	午前	有馬 誠	有馬 誠	有馬 誠	有馬 誠 柳井湧翔	戸高航平	柳井湧翔
	午後	柳井湧翔			戸高航平	柳井湧翔	
腎CAPD	午前			柳井湧翔	有馬 誠 戸高航平		
循環器内科	午前	財前博文	財前博文	内村栄作	財前博文	財前博文	矢野雄大
	午後	篠崎和宏	矢野雄大	篠崎和宏	吉村咲紀	内村栄作	吉村咲紀
ペースメーカー 外来	午後	財前博文	※完全予約制 第2、4週				
冠動脈CT 外来	午後	※完全予約制				財前博文	
消化器内科 ※胃カメラの 受付は10時 まで	午前	永井敬之	中嶋 宏	安部高志	永井敬之	安部高志	児玉紘祐
	午後	田村尚輝		児玉紘祐	木下竜一	相馬颯介	木下竜一
肝臓内科	午前	大河原 均	大河原 均	大河原 均	中嶋 宏	大河原 均	
神経内科	午前	荒川竜樹	荒川竜樹	荒川竜樹	竹丸 誠	荒川竜樹	竹丸 誠
	午後	日高周次	日高周次	日高周次	日高周次	日高周次	(非常勤医) (予約のみ)
糖尿病・ 代謝内科 ※午後14時～	午前	岩本貴雅	岩本貴雅	岩本美由希	岩本美由希	岩本貴雅	
	午後	日高周次 (予約のみ)	日高周次 (予約のみ)	日高周次 岩本美由希 (予約のみ)	日高周次 (予約のみ)	日高周次 (予約のみ)	
小児科	午前	鈴木正義	安部義一	鈴木正義	安部義一	鈴木正義	鈴木正義
	午後	安部義一	鈴木正義		鈴木正義	安部義一	安部義一

## がん相談支援センター ご利用案内

受付時間 9:00～16:30  
(月曜日～金曜日)  
相談費用 無料  
連絡先 がん相談支援センター  
(TEL 0977-23-7208 地域医療連携室)



診療科	月	火	水	木	金	土	
消化器外科 ※受付は 10時まで	午前	柴田浩平	野口琢矢	柴田浩平	野口琢矢	柴田浩平	柴田浩平
	午後	倉本拓哉		松田佳恵		石嶋亮太	
呼吸器外科	午前	阿南健太郎 (予約のみ)	阿南健太郎		阿南健太郎 鎌田紘輔	阿南健太郎	阿南健太郎
	午後	末廣修治 (再診のみ)	末廣修治 (新患のみ)		末廣修治 (再診のみ)	末廣修治 (新患のみ)	
乳腺外科 ※完全予約制	午後	末廣修治 (再診のみ)	末廣修治 (新患のみ)		末廣修治 (再診のみ)	末廣修治 (新患のみ)	
整形外科 ※完全予約制	午前		川岸正周	田仲和宏		細山嗣晃	
形成外科 ※受付は 11時まで	午前	津田雅由	矢野浩規	津田雅由	矢野浩規	矢野浩規	矢野浩規 (再診・予約のみ)
	午後					津田雅由	
脳神経外科	午前	加賀明彦	亀淵洋助	加賀明彦	加賀明彦	加賀明彦	亀淵洋助
腎臓外科	午前	山中直行	山中直行	山中直行	山中直行		(非常勤医) (予約のみ)
	午後	高橋美香	高橋美香	高橋美香	高橋美香 (1, 3, 5週)		
泌尿器科	午後	※14時～				宮本伸二	
骨粗鬆症科	午後	※15時～				吉岩あおい	
海外渡航外来	午後	※完全予約制				西園 晃	
腫瘍内科	午前			大津 智			
	午後			大津 智			
眼 科	午前		(非常勤医)	(非常勤医)		(非常勤医)	
	午後						
放射線治療科	午前	大塚 誠		大塚 誠	大塚 誠		※完全予約制
	午後	米増諒介		米増諒介			
臨床心理科	午前			加藤真樹子			※完全予約制
	午後			加藤真樹子			※完全予約制
緩和ケア外来	午後			赤嶺晋治			※完全予約制 通院中の方のみ

※整形外科につきましては、完全予約制になっております。

外来・入院に関するお問い合わせは

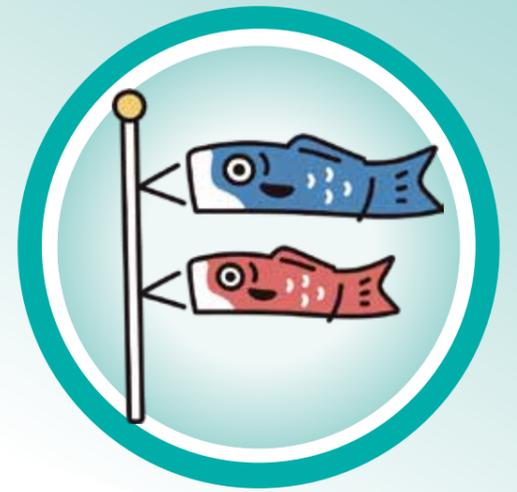
## 地域医療連携室

TEL 0977-23-7208  
FAX 0120-097-727

# 鶴見病院

病院だより\*\*\* No. 57

令和6年5月発行



## 新年度が始まりました!

新入職員も加わり、新年度がスタートしました。今年度も院是である「恕(おもいやり)」を基に、地域の皆様により良い医療環境を提供できるよう、努めて参ります。

### トピックス

- 乳がんについて

当院は 敷地内禁煙 です。ご協力お願い致します。



# 乳がんについて

大分県厚生連鶴見病院  
乳腺外科部長  
末廣 修司

## はじめに

乳腺外科は乳房に出来る病気、おもに乳がんに対する診断と治療を専門とする診療科です。

乳がんは日本人女性がかかるがんの中で最も数が多く、国立がん研究センターがん情報サービスによると、2018年に乳がんと診断されるのは94519例、2019年の死亡数は14935人と毎年増加している病気です。(図1)

生涯で2人に1人ががんにかかる時代、がんは高齢になってからかかる物と思いがちですが、乳がんは若い人もかかる、他人事ではない身近な病気です。(図2) 乳がんは30歳代から増加していき、40歳代後半から急激なピークを迎え、60歳代後半まで上昇します。

若いうちから検診を受ける習慣をつけ、早期発見、早期治療が出来るようにしましょう。

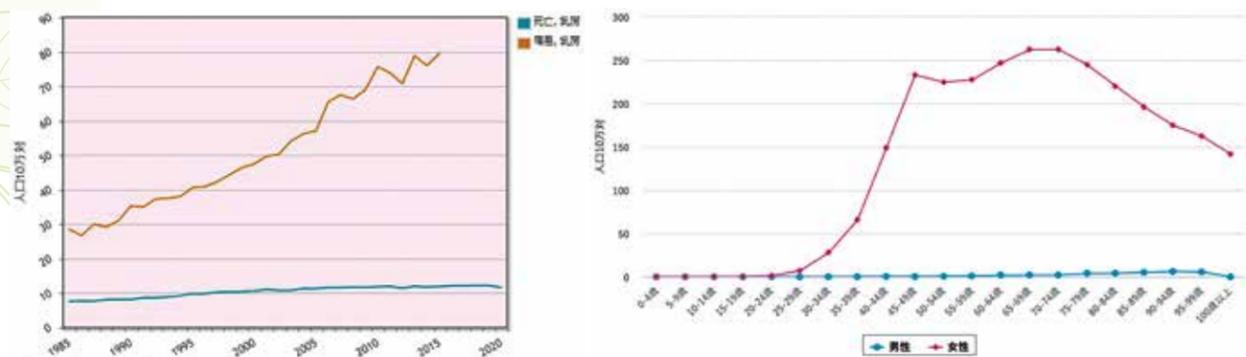


図1: 年齢調整罹患率と死亡率  
出典: 国立がん研究センターがん情報サービス

図2: 年齢階級別罹患率  
出典: 国立がん研究センターがん情報サービス

## 乳がんとはどういう病気?

乳がんはおよそ9人に1人がかかり、年間の罹患患者数は9万人以上(国立がんセンターがん情報サービスより) そのうち25%しか検診で見つかりません。初期症状は乳房のしこり、乳首から赤い汁が出る、乳房の皮膚のくぼみや引きつれ、乳首や皮膚の赤み、ただれなどがあります。症状があれば検診ではなく、病院で精密検査を受けましょう。



## 乳がん検診の現状

検診を受ける目的は、乳癌を早期発見することです。早期乳癌は予後良好で、5年生存率は95%以上(相対生存率: 乳がん以外の死亡を補正した生存率 ステージI 100% ステージII 96.1%)と、ほとんどの患者さんが完治することができる、予後良好な病気です。(表1)

	I	II	III	IV
症例数	7683	7254	1630	876
実測生存率(%)	97.7	93.3	77.3	38.9
相対生存率(%)	100	96.1	80	40

表1: 乳がん5年生存率  
出典: 国立がん研究センターがん情報サービス

日本女性の乳がん検診受診率が諸外国と比べて低いことが問題となっています。(図3)



図3: 乳がん検診(50~69歳) 受診率の国際比較  
出典: 国立がん研究センターがん情報サービス

40歳以上の女性に対して、マンモグラフィ検診が行われます。(図4) マンモグラフィとは、2枚の板で乳房を挟んだ状態でエックス線撮影を行い、しこりや石灰化を発見する検査です。異常があれば、精密検査の受診を勧められます。

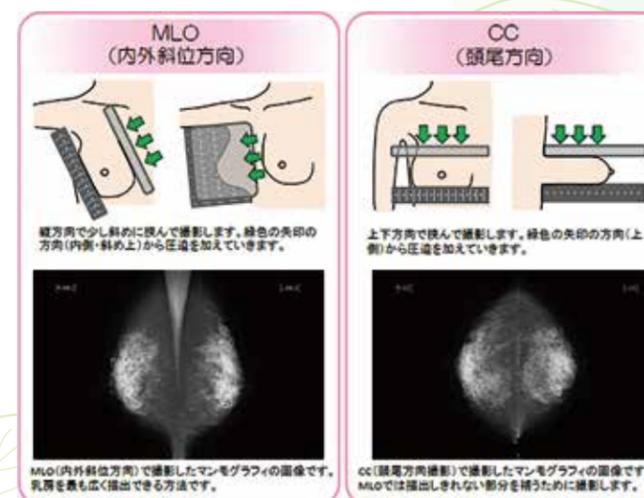


図4: マンモグラフィ  
出典: 国立がん研究センター中央病院

来月号では、精密検査や治療についてお話をいたします。

